

令和3年度 小松空港利用状況

2022/1/31 現在

1 旅客

(1)国内線

(単位:人)

	令和3年度				令和2年度				対前年度比		備 考
	1月分	1月利用率	累計	利用率%	1月分	1月利用率	同月末累計	利用率%	1月分	累計	
東京便	37,386	37.5	344,844	54.1	11,145	29.9	247,609	50.9	+235.5%	+39.3%	1/1~1/31 1日9~10往復
札幌便	3,002	35.2	11,701	51.7	928	55.9	5,179	60.7	+223.5%	+125.9%	29日間運航 1日1往復
福岡便	7,537	42.1	69,126	52.8	3,508	32.9	55,160	40.9	+114.9%	+25.3%	1/1~1/31 1日3~4往復
仙台便	0	—	0	—	0	—	7,500	25.9	—	▲100.0%	休止
那覇便	1,828	42.6	17,851	32.6	1,209	15.9	15,519	26.6	+51.2%	+15.0%	13日間運航 1日1往復
成田便	0	—	0	—	0	—	44	3.9	—	▲100.0%	休止
国内チャーター便	60	35.7	1,012	43.2	0	—	1,221	80.8	—	▲17.1%	
合計	49,813	38.1	444,534	52.4	16,790	29.3	332,232	46.2	+196.7%	+33.8%	

(2)国際線

(単位:人)

	令和3年度				令和2年度				対前年度比		備 考
	1月分	1月利用率	累計	利用率%	1月分	1月利用率	同月末累計	利用率%	1月分	累計	
定期便	ソウル便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	H25.10~ 週4→3便 H26.3~ 週3→4便 H27.2~ 週4→3便 H27.7 全便運休 R1.9.29~11.16全便運休 R2.3.6~ 全便運休
	上海便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	H20.4~ 週3→4便 R1.7/13~9/28 週5便 R1.10.27~ 週6便 R2.2.9~ 週2便 R2.2.16~ 週1便 R2.3.3~ 全便運休
	台北便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	H24.9~週4→5便 H24.10~週5→7便 H27.12~週7→5便(期間減便) H28.4.15~5.31毎日運航 H28.10.10~毎日運航 H29.6.3~週7→5便 H30.1 タカ-エア台湾就航(木・日)により、デیلیー化 R2.2.26~ エバー-航空全便運休 R2.3.1~4.30 タカ-エア台湾全便運休 R2.3.1~ エバー-航空1便復便 R2.3.12~ エバー-航空全便運休
	香港便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	H31.4~10 週2便
	定期便計	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—
	チャーター便	便数	0	0	0	0	0	0	0	—	—
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	—	—	
	行き先										
	利用者数合計	0	0	0	0	0	0	0	—	—	

※利用者数は出発・到着の計

(3)総利用者数(国内線+国際線)

(単位:人)

	令和3年度		令和2年度		対前年度比	
	1月分	累計	1月分	同月末累計	1月分	累計
総利用者数	49,813	444,534	16,790	332,232	+196.7%	+33.8%

2 国際貨物

総取扱量

(単位:トン)

	令和3年度		令和2年度		対前年度比	
	1月分	累計	1月分	同月末累計	1月分	累計
輸出 計	144	1,649	143	1,882	+0.4%	▲12.4%
輸入 計	332	2,577	272	2,822	+22.0%	▲8.7%
総 計	476	4,226	415	4,704	+14.6%	▲10.2%

貨物取扱量はトン単位で四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

○カーゴルックス便(貨物専用機での輸送)

【輸出】自動車部品、医薬品(臨床検査薬)、電子機器・部品等、【輸入】乳製品(チーズ等)、医薬品(免疫血清等)、機械設備・部品等

○シルクウェイ・ウエスト・エアラインズ(貨物専用機での輸送)

【輸出】工場用設備、自動車部品等、【輸入】医療機器、電子機器、化学品等

○上海便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸入】衣類、服飾品、雑貨類等

○ソウル便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸入】シリコンウエハー、プラスチック製品等

○台北便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸出】生鮮品、機械部品、電子部品、【輸入】機械部品、電子部品等